

アーバンデータチャレンジ

関本義秀, 瀬戸寿一, 小俣博司, 西沢明
アーバンデータチャレンジ実行委員会

UDC2013-2017 Project Facebook [<https://www.facebook.com/UDCT2013>]



アーバンデータチャレンジ(UDC)とは?

実空間に関わる様々なデータは、これまで国・地方自治体等から公開されてきましたが、近年では世界的なオープンデータの潮流を背景に、日本でも多くの自主的な草の根的活動に加え、自治体としてデータの整備、公開、利活用の方策などが検討されています。一方、これらの取組はまだ一部の先進的な自治体に留まっており、サステナブルな形で多くの自治体が広くデータを流通・公開したり、さらにビジネスレベルで多くの民間企業等が参画するという状況には至っていません。そこで私たちは、自治体を始めとする各機関が保有するデータの公開・流通促進に向けた具体的な取組として、各機関が提供可能なデータ、それらのデータの活用に効果的なツール、有効なデータ利活用方法等を募集する「アーバンデータチャレンジ」を企画し、通年型のアイデアソン・ハッカソン型のワークショップやポータルサイトを通じたデータ提供を通じたコンテスト（賞金総額200万円を予定）を実施しています。

AED SOS
日本で心臓が突然止まってしまう方は1日平均195人。
心停止者の命を救うため、位置情報を起点にSOSを発信してAEDを届ける仕組みをつくるアプリ「AED SOS」を開発しています。
「AED SOS」は京大とCoaidoの共同研究プロジェクトです。アプリは実証実験を行った後、リリースを予定しています。

2013年度金賞・AEDSOS
<http://aedsos.strikingly.com/>

2014年度金賞・さっぽろ保育園マップ
<http://papamama.codeforsapporo.org/>

Seseki 市町村単位統計データ閲覧アプリケーション
統計データを通して
私が住む都道府県を知る
市町村単位で集計されたCSV形式の統計データを簡単に可視化できます。

2015年度金賞・Seseki 市町村単位統計データ閲覧アプリケーション
https://colspan.github.io/seseki_viewer/



UDCの地域拠点

2014年から始まった「地域拠点制度」は、都道府県単位で毎年10の地域拠点を新しく設立し、各地域を主体に地域課題の発掘やディスカッションを通して応募作品を作り上げる活動を行いました。2017年度は、計40拠点到活動を広げる予定です！

UDC2016の地域拠点一覧 (30都道府県拠点)

● 2014からの参加地域
● 2015からの参加地域
● 2016からの参加地域

■ 第3期拠点 地域拠点コーディネーター一覧

埼玉ブロック	後藤 真太郎	埼玉県GIS普及推進研究会
千葉ブロック	松島 隆一	オープン！ちば
富山ブロック	富成 敬之	Code for Toyama City
	松本 八治	Code for Nanto
長野ブロック	矢後 智子	Code for Takaoka
	諸田 和幸	WikipediaTOWN in INA Valley
岐阜ブロック	平賀 研也	長野県立 長野図書館
	國枝 裕介	Code for GIFU
愛知ブロック	稲垣 浩司	岐阜県 (公財)ソフトピアジャパン
	吉川 浩司	岐阜県 (公財)ソフトピアジャパン
愛知ブロック	河口 信夫	名古屋大学
	遠藤守・浦田真由	名古屋大学
愛知ブロック	白松 俊	名古屋工業大学
	大村 廉	豊橋技術科学大学
愛知ブロック	小野 健太郎	豊橋市
	木村博司・佐藤亮介	Code for Mikawa
京都ブロック	太田垣 恭子	Code for Kyoto
京都ブロック	藏野 文子	Code for Kyoto
兵庫ブロック	多田 真遊	Code for Amagasaki
岡山ブロック	大島 正美	一般社団法人 データクレイドル
山梨ブロック	角田 一満	笛吹市

2016年度受賞作品一覧 (作品応募数198)

部門/賞	作品名	代表者名/チーム名
アプリケーション部門・銀賞/オープンガバメント推進協議会賞・銀賞	LIGHTWEIGHT ROAD MANAGER	前田純弥 (Bootcampers)
アプリケーション部門・銀賞	オガルコ	山形巧哉 (ハウモリ)
アプリケーション部門・銅賞	土地スカウター	宮内はじめ (フリーザー味)
アクティビティ部門・金賞	のどノートアローン	坂井理笑 (コード・フォート・カナザワプロジェクトNNA!)
アクティビティ部門・銀賞	インバウンド向け観光アプリAfter Fiver	古崎晃司 (AfterFiver開発Team)
アクティビティ部門・銀賞	MyCityForecastを活用したシミュレーションワークショップ	松本 八治 (Code for Nanto)
アクティビティ部門・銀賞	wikipedia TOWN in school	諸田和幸 (高遠ふらり×高遠高校)
アクティビティ部門・銀賞	“地図を使った地域づくり”のすすめ with オープンマップ@山口市	柳登志郎 (『オープンマップ@山口市』利活用推進チーム)
データ部門・金賞	パーソナルデータからオープンデータへ～住民基本台帳を匿名加工しオープンデータに!!～	伊藤文徳 (会津若松市市民課)
データ部門・銀賞	地方議会議事録検索 議事ボックス	小田恭央
データ部門・銀賞	観光客向けの京都らしいデータ・セット	坂ノ下 勝幸
アイデア部門・銀賞/土木学会土木情報学特別賞	PCDB	亀山豪大 (ASH)
アイデア部門・銀賞	生存確率	山本 雄一 (Probability of survival)
オープンガバメント推進協議会賞・金賞/UDC2016学生奨励賞	写真からどこ行くの	藤田紗雪
オープンガバメント推進協議会賞・銅賞	COCONO	大野祐一 (BOUSE)
日野市賞・金賞/UDC2016学生奨励賞	子育てイベントカレンダー「ほかほか」日野市版	秦那実 (首都大学東京)
日野市賞・銀賞	My 防災ノート	佐野大河・木村汐里 (首都大学東京)
日野市賞・銅賞	Oya talk	進路を親と話さなかった芸人

課題解決のアイデア共有

ワークショップを通して蓄積された地域課題解決に向けたアイデアやアイデアのタネは、参加者のみならずWeb上でも共有しています。ぜひ御覧ください。
<http://idea.linkdata.org/ideas?tag=UDC2014>

